



安田女子高校

【所在地】 広島市中区白島北町1-4-1
 【TEL】 (082) 221-3304
 【校長名】 森 由美子
 【ホームページ】 <http://www.yasuda-u.ac.jp/jh/>

平成30年度 生徒募集要項

●募集人員・試験日・試験科目など

【推薦入試】 2月 2日 小論文・面接、約20名

【一般入試】 2月15日 国・英・数・面接、約60名

●試験科目・配点

英語	50分	100点
数学	50分	100点
国語	50分	100点
合計	150分	300点
内申点		45点

●面接

面接形式	推薦：個人面接 一般：集団面接
面接時間	5分 面接の先生 2人
質問内容	志望動機、クラブ活動、趣味・特技、将来の志望など

●合格発表

【推薦】 2月3日 【一般】 2月17日

【特別奨学金制度の導入】

平成29年度入試より、一般入試において、特別奨学金制度が導入されました。条件は、入試の得点率が70%以上の者のうち、上位5名までの者。特待生として合格した場合には、入学が確約できる者です。

学 校 情 報

学園訓「優しく剛く」には、高い知性と心の優しさ、深い教養と美しいマナー、その両方を兼ね備えた女性を育成しようとの学園の思いが、脈々と引き継がれています。

<理系に強い安田>

現在、安田女子高校のほとんどの生徒は大学進学希望であり、進学先も広島県は勿論、関東、関西など全国に広がっています。進学する学部・学科も多岐に渡っていますが、近年特に医療系など理系の大学・学部への進学者が増加傾向にあります。現在安田女子大学は、薬学部・看護学部や短期大学を含めると、**7学部13学科**の総合大学として発展しています。安田女子高校から安田女子大学へ進学する際には、**入学金が半額**になるなどの特典があります。

<カリキュラムの特色>

1年生は基礎・基本を徹底復習することで実力を構築し、2年生で大学進学を見据えた文理選択を行い、3年生ではひとりひとりの進路実現に向けて、きめ細やかな対応で進路指導の充実をはかります。

また、平成29年春から、大学入試改革に対応すべく、放課後にベルリッツによる英語講座、ベネッセによるオンライン・スピーキング・トレーニングを受講できるようになりました。4技能育成を通し、「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ」英語教育を実践しています。

<テーマ研究>

大学入試の多様化が進む中で、学力だけではなく探究心を持った豊かな人材が求められています。

そのようなニーズに応じるためのプログラムとして安田女子高校では「テーマ研究」と称する個人研究が文理問わず設定され授業外で進められています。物事の真理を追究し、研究成果の発表や報告書(論文)の作成およびその指導の中で、自らの進路観を育成するとともに、多様化する大学入試に対応できる力を育成しています。

<本格的な国際交流の推進>

平成24年2月、安田女子高等学校は台湾国立蘭陽女子高級中学と姉妹校提携を行い、理系進出を目指す生徒のために科学的な研究成果の発表を両校で共有しています。また、ニュージーランドにあるオタゴ女子高校とは古くから姉妹校として、交換留学や相互訪問など深い交流をしています。同校への留学制度としては、長期(1年、3ヶ月)、短期(夏期3週間)が用意されています。一方、12月末から2月初めの2ヶ月間は、ニュージーランドからの留学生を受け入れ様々な交流を行います。

<学園環境>

平成27年 JR 新白島駅が開業になり、白島キャンパスへの通学がより便利で安心になりました。

平成28年、牛田(東区スポーツセンター前方)にグラウンドが完成しました。ソフトボール場2面、テニスコート5面(うち1面は屋内)、400mトラック、その他トレーニングルームやミーティングルーム等があり、体育の授業やクラブ活動はますます充実します。

平成30年夏には中高校舎の1期が完成します。さらに充実した環境の中で、生徒一人一人に応じた安田の教育が引き継がれていきます。

(この塾：河野)

平成29年度 入 試 結 果

入試結果

- 受験者数 240名
- 合格者数 240名
- 入学者数 66名 内部進学：195名

テスト結果

- 合格者平均点
- 英語 55.4点 (100点満点)
- 数学 64.8点 (100点満点)
- 国語 54.5点 (100点満点)

系列学校

安田女子大学、安田女子短期大学
 成績により進学できる。

大学の合格実績

【現役生】 236名中

国公立大	49名	私立大	357名
短大	11名		(のべ数)

【過年度卒生】

国公立大 1名